

都市みらい通信 IFUD LETTER

Institute for Future Urban Development



【目次】

・ 第6回理事会の開催	P 1
・ アーバンインフラ・テクノロジー推進会議評議員会・総会	P 2
・ 都市地下空間活用研究会評議員会・総会	P 3
・ 都市地下空間活用研究会・アーバンインフラ・テクノロジー推進会議 記念講演会並びに意見交換会の開催	P 4
・ 平成26年度土地活用モデル大賞募集のご案内	P 5
・ 機構の活動状況	P 6

§ 第6回理事会の開催

去る6月6日、第6回理事会を都市計画会館会議室において開催いたしました。

当機構理事長挨拶、国土交通省中村都市計画調査室長の来賓挨拶の後、下記の議案が審議され、原案どおり議決、承認されました。

また、下記の報告事項についての報告がありました。

当日の議題は以下のとおりとなっております。

○理事会

議 案1. 平成25年度事業報告(案)及び決算(案)について

議 案2. 公益目的支出計画実施報告書(案)について

議 案3. 理事の推薦について

議 案4. 基本財産を定める件について

議 案5. 財産運用規程の制定について

議 案6. 第3回定時評議員会の招集について

報告事項. 賛助会員の状況について



§ アーバンインフラ・テクノロジー推進会議

■第3回官民連携研究会の開催

講演『我が国の PPP/PFI ファイナンスの特徴 ～海外案件との比較も交えて～』

去る5月21日(水)の午後3時から5時まで、第3回官民連携による都市及び都市インフラの再構築研究会が開催されました。今回は、PPPのプロジェクトファイナンスで豊富な実績とともにPPP案件について幅広くコンサルティングや調査を行ってられる日本政策投資銀行ストラクチャードファイナンス部長村上努氏と同部の黒木重史課長をお招きして、『我が国の PPP/PFI ファイナンスの特徴 ～海外案件との比較も交えて～』と題してご講演をいただいた後、意見交換を行いました。講演の項目は次のとおりです(講演資料は当財団HPの「会員ライブラリー」にアップロードされています。)



1. コンセッション方式について

- (1) PFI法・平成2年度改正の概要
- (2) コンセッション方式のスキーム図
- (3) コンセッション方式の留意事項
- (4) コンセッション方式の適用可能事業
- (5) 想定される今後のコンセッション案件

2. (株)PFI推進機構とコンセッション案件のファイナンススキーム

- (1) PFI法・平成2年度改正の概要
- (2) (株)PFI推進機構ストラクチャー
- (3) (株)PFI推進機構の投資基準

3. 日本政策投資銀行の概要

4. 我が国の PPP/PFI マーケット概要

5. 個別案件のケーススタディ

6. プロジェクトファイナンス理論

7. 海外での PPP の活用



PFI/PPPのプロジェクトファイナンスについて、現在の動向と今後の展望について、詳細なデータをもとにご講演をいただき、たいへん広範で、かつ、密度の濃い内容でした。筆者が特に理解が深まったのは、次の点でした。PFI/PPPの制度が、従来のサービス購入型(これまで日本で実施されたPFI事業はほとんどがこのタイプで、実質的には事業者(特定目的会社)による事業費の立て替え払的な性格が濃厚です。)から公的施設運営権の取得型(コンセッション方式)へ拡大する制度改正が行われ、外枠を拡大していくにつれ、事業者の取るリスクがより大きくなる(需要変動等のリスクが事業者側に移転するため)。それは、必然的に、事業者が、リスクに見合った高収益をPFI事業に求めるようになることを意味します。欧米でのコンセッション方式によるPFI事業の収益率の高さがそれを示唆しているという点でした。

■第43回評議員会・第27回通常総会の開催

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議(UIT)では、H26年6月4日にアルカディア市ヶ谷において第43回評議員会並びに第27回通常総会を開催しました。

評議員会および通常総会では、当推進会議の黒川 洸 会長の開催の挨拶に続いて、オブザーバーとして出席された国土交通省都市局街路交通施設課 本田整備室長より来賓のご挨拶をいただきました。



第43回評議員会の様子



ご挨拶に続いて、それぞれ各議案について審議いただき、第1号議案から第4号議案については事務局原案通りご承認をいただきました。

第5号議案の評議員の選任については、満場一致で承認されました。

【評議員会・通常総会の議案】

- 第1号議案 平成25年度事業報告（案）
- 第2号議案 平成25年度収支決算報告（案）
- 第3号議案 平成26年度事業計画（案）
- 第4号議案 平成26年度収支予算（案）
- 第5号議案 評議員の選任

§ 都市地下空間活用研究会

評議員会報告

去る6月4日の14時から、地下研の第28回評議員会がアルカディア市ヶ谷の鳥海（7F）で開催されました。

黒川会長が議長をつとめられ、第1号議案平成25年度事業報告及び収支決算（案）は、事務局より報告・説明後、東京ガス（株）荒正仁監事から、5月27日に東京地下鉄（株）の小西真治監事とともに行った会計及び業務監査の結果について報告があり、審議の結果、原案通り承認されました。

続いて、第2号議案平成26年度事業計画及び収支予算（案）について、事務局より説明があり、審議の結果、原案通り承認されました。

また、第3号議案役員選任（案）について、事務局より資料に基づき説明があり、出席評議員が了解されました。

なお、議事録署名人には、独立行政法人都市再生機構の武政評議員、鉄建建設（株）の菊地評議員が選出されました。

総会報告

去る6月4日の14時30分から、地下研の第27回定時総会がアルカディア市ヶ谷の鳳凰（4F）で開催されました。

はじめに、黒川洗会長の挨拶、国土交通省都市局都市計画課 菊池雅彦施設計画調整官のご挨拶をいただきました。

議事に入り、定数確認ののち、黒川会長が議長（会規約第24条）に選出されました。

第1号議案平成25年度事業報告及び収支決算（案）は、事務局より報告・説明後、東京地下鉄（株）の小西真治監事から、5月27日に東京ガス（株）荒正仁監事とともに行った会計及び業務監査の結果について報告があり、審議の結果、原案通り承認されました。続いて、第2号議案平成26年度事業計画及び収支予算（案）について、事務局より説明があり、審議の結果、原案通り承認されました。

続いて、第3号議案役員選任（案）については、事務局より資料に基づき説明があり、全員異議なく承認されました。

なお、議事録署名人は三菱地所（株）の白根氏、三菱電機（株）の加山氏が選出されました。



黒川会長 挨拶（UIT）



来賓挨拶 国土交通省 本田整備室長（UIT）



評議員会の開催状況（地下研）



総会で挨拶される黒川会長（地下研）



総会で挨拶される菊池調整官（地下研）



§ 都市地下空間活用研究会・アーバンインフラ・テクノロジー推進会議 記念講演会並びに意見交換会の開催

都市地下空間活用研究会・アーバンインフラ・テクノロジー推進会議の評議員会・総会に引き続きアルカディア市ヶ谷にて記念講演会並びに意見交換会を開催いたしました。

【記念講演会】

日時：2014年6月4日（水）16時40分～18時
会場：アルカディア市ヶ谷 4階 鳳凰
講師：東京都オリンピック・パラリンピック準備局
輸送担当部長 荒井俊之 氏
演題名：「2020年東京大会 競技施設等の概要」

東京都オリンピック・パラリンピック準備局 輸送担当部長の荒井俊之様をお迎えして、「2020年東京大会 競技施設等の概要」と題してご講演をいただきました。

荒井様はオリンピック・パラリンピック準備局で施設担当部長と輸送担当部長とを兼任でご活躍されています。

今回の演題は会員の方々のご関心が非常に高く、会場が満席になるほどの活況を呈する講演会となりました。

以下はご講演の内容の抜粋です。

■ビジョン・レガシー及びコンセプト

- ・2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会は世界で最も先進的で安全な都市の1つである東京で、ダイナミックなスポーツの祭典とオリンピックの価値を提供
- ・オリンピックは一過性ではなくハードもソフトも残していくという考え方に基づくものとする
- ・大会ビジョン（なぜ東京で行うか）

①安心で確実な運営 ②世界を魅了するダイナミックな祭典 ③確信がもたらす未来への貢献をレガシーとして残していく

- ・会場配置のコンセプトは、「発展を続ける都市の中心で開催される大会」とし、既存の施設を活用し、会場周辺に不足の施設は新たに新設（仮設含む）する

■環境

- ①環境保護目標・環境影響評価・空間放射線量（基準値）を掲げる
- ②環境管理・エネルギー需要の最適化を図る
- ③地震・津波など自然災害への万全な備え

■競技および会場

- ①実施競技 28競技、306種目
- ②主要施設 メインスタジアム、オリンピックアクアティックセンター、東京体育館、国立代々木競技場、日本武道館、皇居外苑、東京国際フォーラム、国技館、有明アリーナ、有明BMXコース、有明ボロドーム、有明体操競技場、有明テニスの森、お台場海浜公園、潮風公園、東京ビッグサイト、大井ホッケー競技場、海の森クロスカントリーコース、海の森水上競技場、海の森マウンテンバイクコース、若洲オリンピックマリナー、葛西臨海公園、夢の島ユースプラザ・アリーナ、夢の島公園、夢の島競技場、ウォーターポロアリーナ、武蔵野の森総合スポーツ施設、東京スタジアム、武蔵野森公園、陸上自衛隊朝霞訓練場、霞ヶ関カンツリー倶楽部、札幌ドーム、宮城スタジアム、埼玉スタジアム2002、横浜国際総合競技場 計37施設

■選手村

- ①選手村コンセプト 大会の中心に位置
- ②大会後のレガシー 東京湾の新たなとし居住地域として生まれ変わる
- ③設計、レイアウト パラリンピックへの以降のしやすさを考慮、ユニバーサルデザインとする

■輸送

- ①公共交通機関を活用した観客輸送



東京都オリンピック・パラリンピック準備局
輸送担当部長 荒井俊之 氏



会場の様子<アルカディア市ヶ谷>



②円滑な大会関係者輸送（コンパクトな会場配置とオリンピックレーンの活用）

■セキュリティおよび医療サービス

- ①各機関が連携して安全な開催を実現
- ②豊富な医療スタッフおよび最新医療設備、万全な医療体制（8箇所のオリンピック病院を定める）

■パラリンピック

- ①オリンピックから引き続く祭典
- ②障害者を含むすべての人がスポーツを楽しむ環境整備
- ③実施競技 22 競技

■オリンピックスポンサーシップ

- ①オリンピックスポンサーシップの特徴 1 業種 1 社の原則
- ②オリンピックスポンサーシップの特権 マーク使用、広告展開、チケット購入権

■開催に伴う経済波及効果

- ①2013-2020年対象 全国約3兆円、雇用誘発約15万人(7500億円)
- ②被災地復興のちからに



来賓のご挨拶：望月技術審議官



会場の様子<アルカディア市ヶ谷>

【意見交換会】

日 時：2014年6月4日（水）18時～20時
会 場：アルカディア市ヶ谷 6階 阿蘇

記念講演会に引き続き、地下研・UITの黒川会長をはじめ、記念講演会の講師をしていただいた荒井先生、国土交通省都市局の多数の来賓の方々、並びに多数の会員の皆さまのご参加をいただき、地下研・UIT意見交換会を盛大に開催いたしました。

黒川会長の挨拶に始まり、国土交通省都市局技術審議官の望月明彦様による来賓のご挨拶並びに乾杯のご発声の後、参加者による活発な意見交換が行われ、盛況裡に終了いたしました。

§ 平成26年度土地活用モデル大賞募集のご案内

一般財団法人都市みらい推進機構では、土地の有効活用や適切な維持管理に取り組み、土地活用の模範的事例「成功モデル」となる事例を募集し、優れた事例について「国土交通大臣賞」をはじめとする表彰を行い、優れた土地活用を全国的に紹介して、その普及を図ることを目的に、「土地活用モデル大賞」を開催しています。

5月26日（月）に第1回土地活用モデル大賞審査委員会を開催し、今年度の実施要領、募集要領及び実施スケジュールを決定致しました。

今年度の土地活用モデル大賞の実施スケジュールは以下のとおりです。

- ・エントリー締切：7月11日（金）
- ・応募締切：7月31日（木）
- ・一次審査：8月中旬
- ・現地調査：8月下旬～9月下旬
- ・最終審査：10月上旬
- ・表彰式：10月29日（水）

募集要領・応募書類一式は当機構のホームページから入手できます。

都市みらい推進機構ホームページ



http://toshimirai.jp/tochi_model/tochi_model_2014.htm





§ 機構の活動状況

日	4月	日	5月	日	6月
9	MIPIM2104 出展に関する事務局報告会	27	MIPIM JAPAN2015 全体会議（オブザーバー参加）	9	今後の市街地整備事業のあり方に関する検討会（第1回）

【機構関係諸団体】

《都市地下空間活用研究会》

7	東京メトロ	8-9	エンジニアリング協会（高知）	2	テレビ朝日取材
8	国交省	12-15	中国・南京	2	地下街プロボ打合せ
8	国交省官民連携による地下街整備調査打合せ	16	大阪分科会	4	第28回評議員会、第27回定時総会、地下研・UIT 合同記念講演会
10	G空間キックオフ	22	企画運営小委員会	5	地下街プロボ打合せ
15	大阪分科会幹事会	22	八重洲分科会	9	中央区説明
16	東京ガス打合せ	23-26	中国・長春市	10	テレビ朝日取材
16	G空間打合せ	27	監査	11	日経
16	八重洲分科会 WG			12	三菱地所打合せ
16	防災・地下利活用			17	テレビ朝日取材
17	同済大・東教授			19	千代田区打合せ
17	大阪分科会主査打合せ				
22	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会				
23	東京メトロ打合せ				
24	企画運営委員会				
25	三原橋地下街退去セレモニー				

《アーバンインフラ・テクノロジー推進会議》

17	第21回都市みらい・地下研・UIT 合同講演会 参加申込締切	9	第20回技術交流部会・H26年度技術研究発表委員会	4	第43回評議員会
21	通常総会・評議員会 開催案内	13	H25年度監査報告会	4	第27回通常総会
22	第21回都市みらい・地下研・UIT 合同講演会<都市再生に向けた今後の施策展開>	15	H26年度企画運営部会	4	H26年度第1回記念講演会<2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催計画概要について>
		21	官民連携による都市インフラの再構築研究会 第3回講演会<我が国のPPP/PFIファイナンスの特徴～海外案件との比較も交えて～>	4	H26年度第1回意見交換会
		21-23	自治体総合フェア2014 パネル出展	9	第26回技術研究発表会 募集開始
				12	第21回技術交流部会・第8回展示委員会

《まちづくり情報交流協議会》

15	メルマガ第1号発出	19	まち交協議会 監査	2	メルマガ第3号発出
		21-23	自治体総合フェア2014 パネル出展	6	メルマガ第4号発出
		29	まち交協議会 企画運営委員会	13	メルマガ第5号発出
		29	メルマガ第2号発出	16	まちづくりと景観を考える全国大会 まち交大賞パネル出展

（一財）都市みらい推進機構

住所 東京都文京区関口1-23-6
 プラザ江戸川橋ビル201号
 電話 03-5261-5625
 FAX 03-5261-5629
 Email kikaku@toshimirai.jp

ホームページもご覧ください
<http://www.toshimirai.jp/>

当機構は、「新しい都市拠点形成等の都市活性化に関する総合的な調査・研究、情報・資料の収集等、民間の技術と経験を活かしつつ、地域社会と調和した活力ある都市づくりの推進を図ること」を目的として、昭和60年7月29日に設立された財団法人です。

- ・都市再生整備計画事業支援
- ・都市拠点開発・都市再生支援
- ・中心市街地活性化支援
- ・低・未利用地有効活用支援
- ・エリアマネジメント企画 他